

2024第94回全日本ボクシング選手権大会実施要項

- 1 主催 公益社団法人日本ボクシング連盟
- 2 主管 2024全日本ボクシング選手権大会実行委員会
- 3 後援 NTTドコモ 墨田区 関東ボクシング連盟 東京都ボクシング連盟
- 4 会場 ひがしんアリーナ（墨田区総合体育館）
〒130-0013 東京都墨田区錦糸 4-15-1 TEL 03-3623-7273
- 5 期日 令和6年11月26日（火）～12月1日（日）
- 6 日程 令和6年

11月26日（火）	スポーツエントリーズチェック（男女）	9:00
	監督会議・組み合わせ抽選	10:30
	当日出場者健診・計量	12:00
	開会式	13:30
	競技開始	15:00（予定）
11月27日（水）	競技開始	11:00
11月28日（木）	競技開始	11:00
11月29日（金）	競技開始	11:00
11月30日（土）	競技開始	10:00
12月1日（日）	競技開始	10:00
	閉会式	競技終了後

※ インテグリティ研修は事前にオンラインで実施する。

申し込み選手数によって健診・競技開始時間が変更になる場合がある。

変更があった場合は、（公社）日本ボクシング連盟（以下日本連盟）ホームページ並びに大会参加者オープンチャットで公表する。

- 7 参加資格 (1) 昭和58年(1983年)12月2日から平成18年(2006)4月1日までに生れた者で、申込日までに日本連盟に本年度の選手登録を完了している選手であり、以下の条件のいずれかに該当する選手であること。

ア 男子は日本連盟の9ブロックの代表選手であること。

なお、ブロック別各階級代表選手の出場者数は、次のとおりとする。

北海道1・東北1・関東2・北信越1・東海1・関西2・中国1・四国1・九州2（ブロック内での移動は認めない。）

イ 女子は各都道府県の代表選手であること。

ウ 日本連盟の推薦選手であること。

エ 以上において技術、体力、人格ともに全日本ボクシング選手権大会出場に相応しい選手であること。

(2) 競技者は医事委員より競技に適しているとの証明を記載された選手手帳を所持していない場合、競技会に参加できない。なお、年度始めに受ける総合健診については以下のとおり。

ア 血液（血算）、尿検査を実施していること。

イ 心電図、胸部レントゲンは次の節目に受診していること。

ボクシング開始時、中学・高校・大学の各入学時及び社会人としての競技開始時

ウ CTスキャン（MRI）にて頭蓋内病変等によりボクシング競技に支障がないことが証明されていること。また、くも膜のう胞があり競技を希望する競技者は日本連盟医事委員の審査と許可を受けなければならない。（選手手帳に証明を明記又はCT証明書（別紙1・2・3のいずれか）を提出）

(3) JADA 提供のアンチ・ドーピング e-ラーニング講習を 11 月 24 日までに受講し、修了証の確認をすること。

※受講状況は日本連盟事務局でも確認を行う。

8 階 級 男子

ミニマム級 46 kg超 48 kg	フライ 級 51 kg
バンタム級 54 kg	フェザー級 57 kg
ライト級 60 kg	ライトウェルター級 63.5 kg
ウェルター級 67 kg	ライトミドル級 71 kg
ミドル級 75 kg	ライトヘビー 級 80 kg
クルーザー級 86 kg	ヘビー級 92 kg
スーパーヘビー級 92 kg超	の 13 階級

女子

ミニマム級 45 kg超 48 kg	ライトフライ級 50 kg
フライ級 52 kg	バンタム級 54 kg
フェザー級 57 kg	ライト級 60 kg
ライトウェルター級 63 kg	ウェルター級 66 kg
ライトミドル級 70 kg	ミドル級 75 kg
ライトヘビー級 81 kg	ヘビー級 81 kg 超 の 12 階級

9 競技方法 トーナメント方式で、第1位、第2位、第3位（2名）を決定する。

エントリーが 1 名の場合は第 1 日目の健診・計量をクリアした後に認定とする。不戦勝となっ

た選手はトーナメントの最初の試合の健診・計量をクリアしなければ順位を与えない。勝者が次の試合を欠場する場合は受付及び総合判定で申告することにより、健診・計量を受けなくても順位を与える。本人が受付に来られない場合は代理人が申告する。

10 競技・健診・計量日程

競技日程		健診・計量
11月26日(火)	9:00 スポーツエントリーズチェック(男女) 10:30 監督会議・組み合わせ抽選 12:00 当日出場選手健診・計量 13:30 開会式 15:00 各級1回戦(予定)	健診・計量はすべてひがしんアリーナ(墨田区総合体育館)で行う
11月27日(水)	11:00 各級予選	7:50 受付 8:00 健診・計量
11月28日(木)	11:00 各級予選	7:50 受付 8:00 健診・計量
11月29日(金)	11:00 各級予選並びに準決勝	7:50 受付 8:00 健診・計量
11月30日(土)	10:00 各級準決勝	6:50 受付 7:00 健診・計量
12月1日(日)	10:00 各級決勝 競技終了後閉会式	6:50 受付 7:00 健診・計量

※ 階級によっては、26日15時00より競技を行う場合がある。出場する選手は「日本連盟ホームページ、大会参加者オープンチャット」で確認をすること。

(26日に出場する選手の健診・計量は、12時00分からひがしんアリーナ(墨田区総合体育館)にて実施する。)

※ スポーツエントリーズチェックは、監督、もしくはコーチが参加し、選手手帳・健康申告書・ユニフォーム(赤・青)・チーフセカンドでインテグリティ研修受講済者全員分のセカンド手帳を持参し、参加すること。

※ 健診・計量は、当日出場する選手のみ行う。なお、出場者数により、日程に変更がある場合がある。

11 インテグリティ研修は、事前にオンラインで実施する。

12 監督会議は、令和6年11月26日(火) 10:30 ひがしんアリーナ(墨田区総合体育館)で行う。

13 組合せ抽選 監督会議において実施する。

14 開会式は、令和6年11月26日(火) 13:30 ひがしんアリーナ(墨田区総合体育館)で行う。

- 15 競技規則 日本連盟競技規則を適用し I B A 国際ルールを準用する。 また、全試合 3 分 3 ラウンド制とする。
- 16 表彰 各階級第 3 位まで賞状及びメダルを授与する。
特別賞として最優秀選手賞、技能賞、敢闘賞を男女それぞれにトロフィーを授与する。
その他、墨田区長賞を 1 名に授与する。
- 17 旅費 監督、選手の旅費及び宿泊費は自弁とする。

18 参加申込

(1) 参加申込確認書の提出

「2024 全日本 参加申込確認書」を電子メールにて (7)①(cc:②)へ送付すること。

【男子】出場都道府県またはブロックの代表連盟が取りまとめて提出すること。(ブロック内で調整すること)

【女子】出場都道府県連盟が作成し提出すること。

(2) 日本連盟登録システムを用いて参加エントリー(選手、監督)

ア【男子】出場都道府県またはブロックの代表連盟が選手の登録番号、ふりがな、出場権獲得階級、試合公表時の所属団体名とそのふりがな(戦績は任意)を入力してエントリー申請をすること。

【女子】出場都道府県が選手の登録番号、ふりがな、出場権獲得階級、試合公表時の所属団体名とそのふりがな(戦績は任意)を入力してエントリー申請をすること。

【共通】上記申請後、エントリー料支払い方法は「エントリー選手の登録管理団体」へメールが届き、団体管理画面よりお支払い方法を選択、支払い完了後、エントリー完了となる。

要約:エントリー申請は出場権を獲得した出場都道府県またはブロックの代表連盟より
支払い方法は選手の登録団体管理画面より

- イ 申し込み後の階級及び選手の変更は、認めない。
- ウ 個人による申し込みは受け付けない。
- エ 参加料 一人 5,500円(税込み)

(3) セカンド届(監督、コーチ、セカンド、チームスタッフ等)

ア 下記のフォームへ出場選手のセカンドに就く所属団体または所属都道府県の代表者が取りまとめて申請すること。(重複可)

【セカンド・スタッフ申請フォーム】 <https://forms.gle/Kjnogv3DN1zBPrGe7>

イ セカンド届の申し込み期限は11月11日(月)までとする。



- (4) 参加申込期限(男女とも) 令和6年11月5日(火)必着
- (5) 参加料支払い期限(男女とも) 令和6年11月11日(月)まで
- (6) 参加申込完了後の出場辞退について

ア 出場辞退届は、「日本連盟ホームページ」からダウンロードし、所属団体代表者から提出すること。

イ 参加申込後の選手の自己都合等により出場辞退をする場合は速やかに、「出場辞退届」を電子メールで(7)①(cc:②)へ送信すること。(エントリー完了後の返金はできません。但し辞退の申し出がない限り、パンフレットに氏名と所属は掲載する。)

(7) 参加申込先

① 全日本選手権大会実行委員会大会総務 E-mail: ptf4-koike-akira@iwate-ed.jp

②(公社)日本ボクシング連盟全日本選手権大会実行委員会 E-mail: boxing@jabf.or.jp

19 注意事項

(1) 個人で持参するもの

選手手帳、健康保険証、競技用具（ユニフォーム、シューズ、マウスピース、カッププロテクター・女子は任意 チェストガード・女子のみ任意）。女子は日本連盟検定の競技者所有のヘッドガードを使用することができる。

ア ユニフォーム

競技規則第30条「競技者の服装」により、ユニホームガイドラインを参照のこと。

イ マウスピース

赤色及び赤系統の色が含まれるマウスピースの使用は禁止する。

ウ カッププロテクター

カッププロテクターは各自の体格にあったものを使用し標的領域（ターゲットエリア・ベルトラインより上）を覆ってはならない。

(2) 今大会は、1・2回戦はバンテージを使用し、準決勝・決勝はハンドラップの使用を認める。バンテージ及びハンドラップは、大会本部から支給された日本連盟の検定品を使用すること。なお、バンテージは監督会議の時に全選手分を監督に支給する。

ハンドラップは、準々決勝・準決勝終了後、競技終了後のドクター健診時に、翌日ハンドラップを使用することを必ず申告すること。申告しなかった場合は翌日バンテージを使用することとする。

また、ハンドラップの装着者は実行委員会で確保しないので選手各自で確保すること。

(3) 毛髪・入れ墨・タトゥーについては、日本連盟 2020. 10. 3 改訂 CHAPTER Xを厳守すること。

ア 前額部を覆う長髪は視野を制限し、眼球傷害を引き起こしてしまう。長髪の場合 は、女子はスイミングキャップを使用し、男子成年の場合はヘアゴムを使用して髪の毛が目に入らない様にしなくてはならない。ヘアピンなどのアクセサリ は使用してはならない。

イ 10 cm以下で首にかかからない長さの顎髭、マウスピースを確認できる長さの口髭で競技に参加することができる。

ウ 入れ墨・タトゥーは身体のどの部位についても、サイズの大小にかかわらず認められない。シールも同様である。

(4) 競技中の疾病・負傷等の応急処置は主催者が行うが、以降の責任は負わない。

(5) 選手は、大会にあたり、必ず選手手帳を準備すること。

ア 選手手帳は、決勝まで勝ち進むとして、記入できる新しいページが2ページ以上あること。途中で記載欄がなくならないように注意すること。

イ 選手手帳を更新した場合、前の手帳も持参すること。

ウ 選手手帳には必ず写真を貼付すること。

(6) 監督・セカンドは、(公社)日本ボクシング連盟に令和6年度の役員・選手登録済みの者であること。なお、

セカンドについては、以下のとおりとする。

ア セカンド資格の有取得者であること。

イ 事前に申請した者であること。

ウ インテグリティ研修はチーフセカンドは参加必須です（その他のセカンドは任意参加）。

チーフセカンドで受講者は、スポーツエントリーズチェック時にセカンド手帳を提出すること。

(7) 公益財団法人スポーツ安全協会スポーツ安全保険、またはそれと同等以上の損害保険に加入していること。

《問合せ先》

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号 Japan Sport Olympic Square 7階

(公社)日本ボクシング連盟 全日本選手権大会実行委員会

TEL03-6804-6751 FAX 03-6804-6752 E-mail boxing@jabf.or.jp